

練馬区地域福祉・福祉のまちづくり総合計画推進委員会

福祉のまちづくり部会

次期地域福祉計画の福祉のまちづくりに関する
施策の方向性について 意見まとめ（たたき台）

令和元年 7 月

1 ユニバーサルデザインに配慮した

まちづくりを進める

検討にあたって区から提示された重点取組項目

- 1 鉄道駅や周辺のバリアフリーを充実させる
- 2 使いやすい公共施設を増やす
- 3 だれもが安心して使える・気軽に行ける身近な民間施設を増やす

意見まとめ 第2回のご意見を踏まえ、部会長、副部会長とご相談してまとめます。



【鉄道駅や周辺のバリアフリーについて】

- 鉄道駅については、エレベーター整備による段差解消などの施設整備に加えて、様々なニーズのある利用者がより安全、円滑に駅を利用できるようハード・ソフトの様々な対策を進めていくことが必要である。
- 例えば、視覚障害者が円滑に駅を利用するためには、自動改札や券売機の利用の円滑化、駅員による声かけ、他路線への乗継ぎ経路のバリアフリー化などが必要である。

【区立施設、区立公園のバリアフリー整備について】

- 公共施設のバリアフリー化について、整備された施設や設備等の使いやすさや利用状況等について点検を行い、改善につなげる仕組みが必要である。
- 例えば、区の設備の破損等を見つけた区民がスマートフォンアプリから投稿できる「ねりまちレポーター制度(通称ねりレポ)」などの周知、活用を進めることも必要である。
- 区は、区立施設の管理委託業者や指定管理者に対し、バリアフリー設備の維持管理や障害のある利用者等への適切な対応などユニバーサルデザインへの理解や実践に努めるよう指導、情報提供、職員への研修支援などを行うことが必要である。

【民間建築物のバリアフリー促進について】

- 医療施設について、施設や設備のバリアフリー整備に加えて、施設内での案内誘導や障害者の診療や入院の受け入れ態勢なども充実が必要である。
- 例えば、視覚障害者が検査等で院内を移動するときなどにおいて適切な対応が行われるような仕組みが必要である。

2 多様な人の社会参加に対する理解を促進する

検討にあたって区から提示された重点取組項目

- (1) 学び合いで、個性を伸ばし、感性を育む
- (2) 利用しやすい情報や案内で安心・快適な生活を支える
- (3) やさしいまちづくりの取組を広げる

意見まとめ 第2回のご意見を踏まえ、部会長、副部会長とご相談してまとめます。



【子ども達への教育について】

心のバリアフリー教育については、単発の授業ではなく、連続性のある仕組みがあると良い。段階的に理解し、つながっていく教育が重要である。

手話を通じた心のバリアフリー教育の進め方を区や学校と一緒に考えていけると良い。

【わかりやすい情報提供について】

障害者に対する情報保障が少なく、現状は、我慢をしている部分が多い。障害者の社会参加が可能になる社会へと変革して欲しい。

駅や街中では、声による情報提供に加え、文字や映像を活用することで、聴覚障害者、難聴者、あるいは高齢者でも見れば分かる案内や誘導の方法を増やして欲しい。

区からの情報提供について、ホームページだけでなく、高齢者や障害者に配慮し、視覚情報、聴覚情報等の情報保障に配慮して進めて欲しい。

【やさしいまちづくりについて】

商店街に期待するバリアフリー化を区から提案して欲しい。商店街としてもやさしいまちづくりを実践したいと考えている。

気軽に実践できるバリアフリーの取組を案内する冊子等を、商店街会員に配布して欲しい。

3 他の施策に関連するご意見

【区民との協働と地域の支え合いに関すること（施策1）】

- 区民の主体的な活動を拡大するため、高齢者の健康づくりや認知症予防など、活動できる場の充実が必要である。

福祉のまちづくり部会員名簿（50音順）

	区分	氏名	フリガナ	所属団体等
1	学識経験者	高橋 儀平	タカシ キヘイ	東洋大学名誉教授
2	学識経験者	植田 瑞昌	ウエダ ミチヨ	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 障害工学研究部流動研究員
3	事業者団体	岡崎 章臣	オガキ アキヒ	東京建築士会練馬支部
4	事業者団体	青木 伸吾	アキ シノゴ	介護サービス事業者連絡協議会住宅改修部会
5	関係事業者	長田 裕太郎	ナガタ ユウタロウ	西武鉄道株式会社 鉄道本部 計画管理部 鉄道計画課長
6	関係事業者	村里 誠	ムラサト マコト	東京地下鉄株式会社（東京メトロ）鉄道本部 鉄道統括部 移動円滑化設備整備促進担当課長
7	関係事業者	草深 玲安	クサカ アキヲ	東京都交通局 建設工務部 計画担当課長
8	地域活動団体	仲田 守宏	ナカタ ムロヒロ	練馬区商店街連合会
9	地域活動団体	千葉 智也	チバ トモヤ	特定非営利活動法人手をつなご
10	福祉関係団体	赤坂 静夫	アカカ シズオ	練馬区老人クラブ連合会
11	福祉関係団体	鴨治 慎吾	カモジ シノゴ	練馬区身体障害者福祉協会
12	福祉関係団体	的野 碩郎	マノ ヒロシ	練馬区視覚障害者福祉協会会長
13	福祉関係団体	浦田 成幸	ウラタ ナリユキ	練馬区聴覚障害者協会
14	福祉関係団体	福山 祥平	フクヤマ ショウヘイ	練馬手をつなぐ親の会
15	福祉関係団体	饒田 英夫	ニウダ ヒデオ	特定非営利活動法人練馬精神障害者家族会

福祉のまちづくり部会 開催経過

回	開催日	検討項目
第1回	令和元年 6 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> ・次期練馬区地域福祉計画の策定について ・福祉のまちづくりに関する現状と課題 ・検討内容の整理 ・スケジュール
第2回	令和元年 7 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の方向性について ・推進委員会への報告について